学部 小学部

写真(教材、使用場面など)



ねらい

- ・体の使い方を調節してストーンを操作する。
- ・コインが隠された的をよく見て狙う。
- ・ゲームの流れ(ルール)に見通しをもって取り組む。
- ・コインを数えて数や数量に親しむ。

工夫した点

- ・どの向きに押しても転がるようなコマにした。
- ・当たってもけがをしないように、また壊れにくいように紙粘土とボンドでコーティングした。
- ・転がりやすさに違いがあるかもしれないと思い、重さを2種類で変えてみた。
- ・持ちやすさが児童によって異なるかもしれないので、持ち手も2種類で変えてみた。

活用方法及び児童生徒の様子

- ・的を狙って転がすゲーム。
- ・今回は的の下にコインを隠し、的が倒れた後にコインを拾ってボードに貼るというルールで取り組ん だ。
- ○初めは力が入らなくて的まで転がらなかったり、的を狙うのが難しかったりする児童もいた。
- →繰り返し取り組むうちに、一人一人が自分なりの投げやすい体勢(かがむ、片膝をつく)や投げ方(片手、両手)を考えて転がすようになった。

その他(材料、作成費用、購入先など)

園芸用キャスター付き鉢置き(100 円ショップで 200 円)、調理ボールまたはザル(100 円ショップ、いらなくなったもので OK)、おもり 0.5~ I kg (使用しているのはキムチ容器に簡易セメントを入れて約 700g、家にある物で OK)、お風呂ブラシ(毛先を短くカット)(100 円ショップ)、好きな色の紙粘土(100 円ショップ)、木工用ボンド、結束バンド